

神秘十字教会

2014年 総括 9/30 創造日

第四証 【神の証主義】

牧師（神師）・伝道師 天池治彦

この世に私が神から導かれ、その導きの為に日々の生活を糧とし、その姿が証の人となっている。この世の神秘の世界に、神秘十字教を伝道して早や四年以上、求道者としてなら、七年以上クリスチャンとして行動し、神に仕えているだろうか。

今生きているこの世は、グローバル社会・ネットで繋がっている社会で、あらゆる情報を手に入れることが出来る。どんな田舎にしようが都会にしようが、ネットが繋がる環境であるならば、同じ価値観で過ごせてしまう。

このネット社会が本当に正しいのだろうか？余計ないらない情報まで手にすることが出来る。又、ネットで体を壊す病気や犯罪も今後は増えていくに違いない。ネットだけで利益を上げる事が仕事？とは言えるとは難しいが、そのような人々も出てくるだろう。

田舎でも都会でも同じ価値観や情報を手にすることは平等社会と表では感じる事が出来る。だが、それでは、私的には面白くないし、その地域の特色や郷土の風土も変化してしまう。例えると、地域のファッションが都会色に染まり、皆同じ髪形や、田舎で似合わない姿・形ともなり得る。

ネットで行けない地図をリアルに体験することも出来る社会。それで満足してしまう人もいるだろう。テレビでも、自然とクイズ番組に参加できる時代でもある。テレビの画面が細かいところまで視聴者は見れてしまう。出演者は、余計神経を尖らせてしまうかもしれない。

PCの画面もTVの画面もとても綺麗で鮮明に映る。よく見ると相手の顔に沁みがある事や・黒子・白髪・服のしわとかも確認できてしまうくらいなのである。そこにリアルな地図でリアルに体験すると、本当にそこにいるような気持ちになり、満足してしまう。それが本当の満足とは疑問が残る。

この国も今の時代、アベノミクスで無理やり経済をかき回している。景気を促進して国を活性化しようとしているのだが、それを行う度に人々は疲れ果てているように思う。経済も生き物なので、自然の経済が人間を幸福にするのだ。

その促進して景気を回転している現状。その現状にも影が近づいている。赤字国債と何千兆円の借金この国は異常なほどまで達している。普通なら、借金しない事が当たり前。借金をすぐに返済するようにする国がほとんどである。

だがこの国は、増える一方で、将来国民の貯蓄を凍結して借金を返す事を考えているのだろうか。

話がそれてしまったが、無理やり回転社会は、今後の未来では難しいだろう。少子高齢化・年金問題・借金等、今を維持して更なる高みを考えている事自体が、おかしい考え方になるのだ。

私が尊敬している一人である又吉イエス先生の世界経済共同体主義が **SLOW** のゆったりとした心豊かになる社会であると考えている。そこには、信仰心もあり、人々を導く心強くなる社会もその一つだろう。

この国は、神道が自然と根づいている。神はどんなところにもいる考え方。それに仏教を吸収し、更に結婚式はキリスト教の教会やドレスを身につける。葬式が仏教。神棚と仏壇が一緒にある摩訶不思議な民族だと世界の人から映るのだろう。

その考え方は、素晴らしく宗教的争いもなく、海外の文化の吸収もとても速い。そして自分流にしてしまう民族なのである。

その神道や仏教を否定せずに日本的キリスト教を足すことが更に心が強くなり、神と再臨人を通して、精霊が心に宿る信仰心が **SLOW** 社会の重要さが良く分かり、心豊かになる。日本的キリスト教は無教会もそうだが、その無教会も一つとして含んでいるのが神秘十字教なのである。

神様の証をする経済主義や心の主義が、未来にとって必要な社会となるであろう。

中立国スイスや現在の民主主義よりも未来の社会があるのである。

アーメン